



2021年11月4日

アンモニアを燃料とした「大型アンモニア輸送船」の開発に着手

株式会社名村造船所は、株式会社商船三井（以下、商船三井）及び三菱造船株式会社（以下、三菱造船）とアンモニアを燃料として航行する大型アンモニア輸送船を共同開発することで合意しました。

現在、アンモニアの大半が肥料用途として幅広く利用されておりますが、近年では燃焼時に二酸化炭素を排出しない次世代のクリーンエネルギーとして注目されており、石炭火力発電所における混焼利用や水素キャリアとしての活用など、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた有力な選択肢として位置付けられており、将来的に大規模な国内需要が見込まれています。

当社は、こうしたアンモニアの需要増に伴う輸送手段を提供することに加え、温室効果ガスの排出削減の実現を目的とし、商船三井及び三菱造船と共にアンモニアを主燃料とした船舶用主機関を採用する大型アンモニア輸送船の開発に取り組みます。



※画像はイメージです。

当社は、持続可能な社会の実現のために2050年カーボンニュートラルを掲げる政府方針に沿い、地球環境に優しい船づくりを当社経営の最重要課題の一つと位置付けており、次世代燃料船の開発に積極的に取り組み低炭素社会の実現に貢献してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目15-12

株式会社名村造船所 経營業務本部 企画部

E-mail: Gn_Info@namura.co.jp

TEL : 03-6324-4971 FAX : 03-6324-1999